

生成AIで、ソフトウェアテストをさらに効率的に

市場競争力を高める 「テスト×生成AI講座」のご案内

株式会社 SHIFT ソリューション本部 デリバリ改革統括部
能力開発部 ヒンシツ大学グループ

ヒンシツ大学とは

ヒンシツ大学とは株式会社SHIFTが培ったナレッジを言語化し体系化した教育専門機関です。経験豊富な講師陣のもと、汎用的なIT人材の育成から専門的なエンジニア育成までバリエーションに富んだ講座を提供しています。

事業会社・開発依頼者向け

IT人材育成講座

- 新人・若手向け「社会人基礎・ビジネスマナー・IT基礎」
- 要件・開発・テスト・コミュニケーション
- マネジメント など

システム会社・開発者向け

エンジニア育成講座

- 専門的Java系
- Python系
- 品質系コース など

エンジニア向け講座だけではなく、**事業会社向け講座も多数**ご用意！
全業種・部門にフィットする講座を取り揃えています。

ヒンシツ大学の研修実績／SHIFTの実績

※1:2024年9月時点
※2:2024年9月3日時点

エンジニア向け
育成講座数
日本最大級

検定・診断累計
累計 **8,494** 人
※1

研修受講者累計
62,270 人
※2

年間
4,000 案件
以上
※1

品質保証ノウハウ
3,000 社以上
※1

SHIFTのAI活用は、品質保証のノウハウから得た
生成AIのポテンシャル最大化が特徴。

機能特化した AIモジュールを多数開発

業務プロセスを因数分解し
生成AIの能力が最大限に
発揮できるAIモジュールを多数開発。
それらを活用した新サービスを
生み出しています。

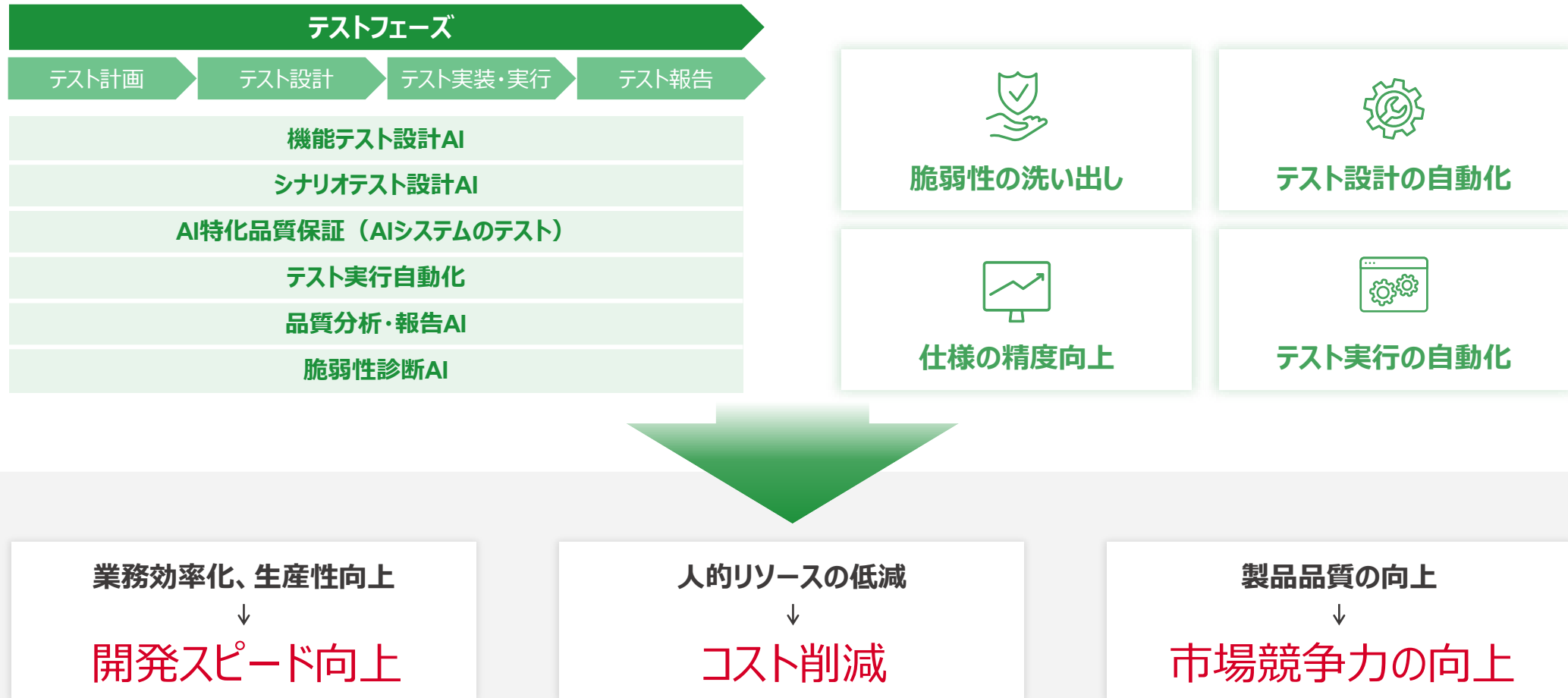
全社をあげた生成AIの 徹底的な使い込み

品質へのこだわりとつくりこみが
SHIFTのDNA。
膨大なデータをもとにAIをとことん
使い込むことで、サービス、提供価値
を進化させています。

**どこよりも徹底してAIを使いこなすAIネイティブカンパニーへ。
SHIFTが自信をもってお届けする生成AI講座です。**

ソフトウェアテスト×生成AIの意義

いま、ソフトウェアテストにも生成AIを活用することが主流となりつつあります。テストのさまざまな工程にAIを活用することで、テストのスピードや品質をさらに高めることができ、市場競争力の向上、さらなるビジネス成長へとつなげることができます。



ヒンシツ大学の生成AI講座の概要

ヒンシツ大学の生成AI講座は、ソフトウェアテストにおける生成AIの実践的な活用方法を身につけることを目的とします。

STEP

01



ソフトウェアテストの基本的なノウハウを学ぶ



STEP

02



生成AIの基本を理解し、
テストに活用するための基礎を身につける



STEP

03



ソフトウェアテストにおける生成AIの実践的な活用法を学ぶ

「ソフトウェアテストの手法」
と「生成AI活用」の
知見が同時に得られる！

ソフトウェアテストにおいて生成AIを活用する際に初心者がつまづきがちなポイントをクリアにしつつ、
すでに生成AIに触れている方が陥りがちな「次の壁」を突破するためのノウハウも学べる！

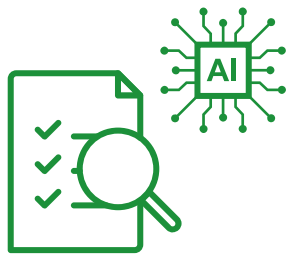
貴社のソフトウェアテストを次のステージへ

ヒンシツ大学の生成AI講座の特長

／ ヒンシツ大学の生成AI講座はここが違います。 ／

他社には真似できない、 テストに特化した生成AIノウハウ

ヒンシツ大学の生成AI講座の最大の特徴は、SHIFTのコア事業であるソフトウェアテスト領域に専門特化した内容であること。一般的な生成AI講座がカバーしきれない「生成AIの品質保証」について、豊富な知見をもとにどこよりも深い知識と実践的なスキルを習得できます。



ケーススタディやワークショップを重視、 すぐに現場で使える実践型講座

講座は、SHIFTの現場事例をとりあげて学ぶケーススタディや、それをもとにしたディスカッション、および演習（個人／グループワーク）が中心の構成。単なる理論でなく、受講後すぐに実際のビジネスシーンで活用できることを目指した、実践重視のカリキュラムです。



※ヒンシツ大学の講座内容構成比 2024年時点

応用力が身につく！ AIの原理から解説

AIに関する研修の多くは、プロンプトの書き方といった方法論についての内容が中心。しかしそれでは単なるHowToにとどまってしまう、AIの根本理解まで至らないのが難点です。ヒンシツ大学では、AIの性質や原理についてもわかりやすく解説。AIの根本理解を深めることで、AI活用時の応用力が自然と身につきます。



生成AIはこういう性質だから



プロンプトはこう書くと



こうなる

原理が分かると応用がきく！

こんなお客様に最適の講座です



業務効率化、生産性向上



開発スピード向上

人的リソースの低減



コスト削減

製品品質の向上



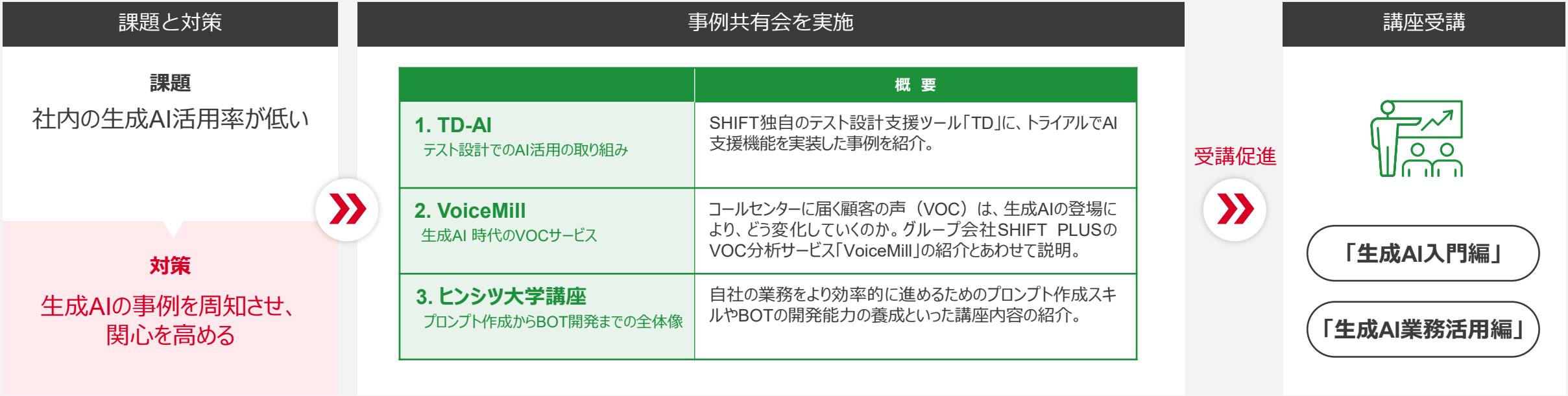
市場競争力の向上

短期間で業務効率を加速させるAI活用のノウハウを、ぜひ貴社の知見に！

ヒンシツ大学の生成AI講座 導入事例

講座導入事例 ①大手ベンダーSI系企業

社内活用率が低い状況を変えるため、活用事例を周知させて生成AI講座の受講を促進し、全社展開



受講効果（アンケートの声）

- ☒ 説明だけではなく、実践型だったので理解が深まった。

☒ 実際にチャットGPTを使って演習したこと。

☒ 生成AIを使ったことがまだなかったので、この機会に触れることができて良かった。
- ☒ 普段使用しているチャットGPTにも、もっと有効な使い方があるとわかったので、調べてみたいと感じた。

☒ 生成AIの研修をいくつか受けたが、プロンプトで変数のような書き方を入れ込む方法まで扱っている研修を受けたことがなかった。

☒ プロンプト自体をAIに生成してもらおう、といった発想がなかったので面白かったです。

講座導入事例 ②大手建設系企業

各事業部門の推進リーダーを対象とした研修とワークショップにより、生成AIを活用して社内DXを推進

目指す姿

サイバーのフィジカルインテリジェンス（感覚能力）が高い人材となり、当社が取り組むDXを全体的に理解・活用できるようになり、さらなる社内推進が図れる人材になる



課題と対策

課題

生成AIを活用したDX実現を社内に広めたい

対策

推進リーダーの生成AIに関する知見を高めて、社内に推進する



推進リーダー育成研修+ワークショップ実施

講座受講

Day1

手段としてのAIの理解 など

生成AI入門

生成AI業務活用

ワークショップ

Day2

データのデジタル化の対象候補案選定

デジタライゼーション候補選定



社内展開



推進リーダーが各現場において、デジタライゼーションを企画・推進

受講の流れ



詳細については営業担当またはこちらからお問い合わせください。

[お問い合わせはこちら >](#)

AI、生成AIの特性や使い方を理解し、様々な業務課題を解決できるスキルを体系的に学ぶ講座ラインナップ

AI教育コース（16講座）

生成AIテスト

01	生成AIテスト設計 ユニットテスト編 (計画中)
02	生成AIテスト設計 機能テスト編
03	生成AIテスト設計 シナリオテスト編

生成AI活用

04	生成AI入門編 ～成功事例から学ぶ、生成AIを活用の第一歩～
05	生成AI 業務活用 入門編
06	生成AI 業務活用 応用編
07	生成AI 業務活用 伴走型カスタマイズ研修 (全3回)

生成AI開発

08	プロンプトエンジニア育成
09	Difyを活用したAiアプリ作成(全5回)

AIテスト

10	AIテスト入門 ～機械学習を実感するハンズオンつき～
----	-------------------------------

SHIFT GROUP
講座提供会社
ヒンシツ大学

AI開発

Kroqos

11	Kerasで学ぶディープラーニング実践
12	Pythonで学ぶニューラルネットワーク基礎
13	Pythonで学ぶAI開発入門

AI入門

14	マウスで学ぶAI実践
15	導入事例から学ぶAI入門
16	JDLA G検定対策

概要

テスト関連業務に特化した生成AIの活用方法を学びます。

説明

本テスト設計の方針策定や、テスト設計業務に関連した具体的な、活用方法を演習を通して学びます。

- 生成AIの基本的な概念やセキュリティリスクを理解し、適切な対策を講じる能力を身につけます。
- プロンプトの作成とその構造化手法を理解し、適切に利用できるようになります。
- テスト設計における生成AIの活用例を理解し、自身の業務に活かせるようになります。

講座時間

3時間 ※講義内容・演習を充実させた 4 時間コースもございます

講義内容

テスト設計の基礎

- 機能テストについて
- よいテスト設計
- テストプロセスにおけるテスト設計
- テスト設計書フォーマット、作成プロセス

確認項目一覧作成実践

- 確認項目一覧
- テスト対象の明確化
- （演習）テスト内容の洗い出し
- テスト観点
- 確認項目と期待値
- （演習）確認項目一覧の作成

パターン表作成実践

- パターン表
- 組み合わせとパターン表
- 因子・水準
- （演習）因子・水準の洗い出し
- 組み合わせの検討、削減手法
- （演習）組み合わせの作成

テスト設計書チェック実践

- テスト設計書チェックのポイント

※内容は変更になる場合もあります。

生成AIテスト設計 シナリオテスト編

概要

シナリオテスト設計での生成AIの活用方法ををとおして、生成AIの性質を学びます。

説明

シナリオテストは「ユーザーがシステムを問題なく利用できることを確認するテスト」であるべきですが、現場では機能テストと同じことを実行しているのが散見されます。

本講座では、シナリオテストの位置づけを明確にし、網羅の考え方やテストケース化の留意点を学びます。

設計する担当者によってつくり方や内容にバラツキがおこり、それを改善したいとお考えの方、網羅的なシナリオテストの設計方法を身につけたい方などにおすすめです。

講座時間

3時間 ※講義内容・演習を充実させた 4 時間コースもございます

講義内容

シナリオテスト設計の基礎

- シナリオテストとは
- シナリオテストのテストベース
- シナリオテストのアウトプット

シナリオテスト設計の実践

- アクターを洗い出す
- （演習）アクターの洗い出し
- シナリオの目的を洗い出す
- シナリオの網羅性と着目点
- （演習）シナリオ目的の洗い出し
- 工程にブレークダウンする
- 因子・水準を洗い出し
- 確認項目と期待値を洗い出す
- テストケースを設計する
- （演習）テストシナリオの検討
- （演習）テスト手順の明確化

※内容は変更になる場合もあります。

生成AI 入門編 ～成功事例から学ぶ、生成AIを活用するための第一歩～

概要

生成AIの基本理解からスタートし、その具体的な使い方やプロンプトの作成方法までを一貫して学びます。

明日からの業務を生成AIで改善できる効果的なSHIFT流テクニックを伝授します。

説明

本講座では、生成AIの基本概念からスタートし、その活用方法や具体的なプロンプトの作成方法までを学びます。

具体的な実践スキルの習得を目指し、明日からの業務改善に役立つ技術を演習形式で伝授します。

この講座を通じて、生成AIの理論と実践の両面から理解を深め、実務へ応用することが目的です。

講座時間

3時間 ※講義内容・演習を充実させた 4 時間コースもございます

講義内容

1.導入編

- 生成AIの定義や種類
- 生成AIは何がすごいのか？
- 「様子見」「積極活用」のどちら？
- 生成AI活用事例の紹介
- 生成AIの業務活用メリット（アウトプットの質と量を向上）
- 生成AIの注意点（個人情報、機密情報、ファクトチェックなど）
- 演習問題

2.プロンプト技法編

- なぜプロンプト・スキルが必要なのか
- プロンプトの具体的事例の紹介
- 演習問題

※内容は変更になる場合もあります。

生成AI業務活用 入門編

概要

エンジニアではないバックオフィス系の方を対象に、マークダウンなどを使わずに、わかりやすいプロンプトの作り方を学び、ChatGPTなどのUIでの基本動作を習得します。

説明

本講座の目的は、バックオフィス業務において生成AIを活用するための基本スキルを身につけることです。

対象者は主にAIや技術的な知識があまりないバックオフィススタッフであり、主に平易な日本語でのプロンプトの書き方とAIツールの基本的な使い方を学びます。

この講座を通じて、参加者は生成AIを使った業務効率化の第一歩を踏み出すことができます。

講座時間

3時間 ※講義内容・演習を充実させた 4 時間・ 5 時間コースもございます

講義内容

1. 講座の導入と目的

- AIとは何か、基本的な概念の紹介
- 講座の目標と期待される成果の説明

2. プロンプトの作成基礎

- プロンプトとは何か、その役割と重要性
- 良いプロンプトの特徴と構成要素
- 平易な日本語でのプロンプトの書き方

3. AIの活用事例紹介

- 非エンジニア向けのAI活用成功事例

4. コンテキストウィンドウの説明と注意点

- コンテキストウィンドウとは何か、その機能と重要性
- コンテキストの変更がAIの応答にどう影響するかの理解

5. 実践演習

- 基本操作
- 簡単なプロンプト作成と応答確認

※内容は変更になる場合もあります。

概要

参加者の業務課題を洗い出し、具体的な解決策を生成AIを用いて作成するワークショップを中心に進行します。入門編を受講し、実践した結果を持ち寄ることで、より深い理解を目指します。

説明

本講座の目的は、生成AIの応用技術を用いて具体的な業務課題を解決するスキルを習得することです。
参加者は入門編を修了した方が望ましいです。

自身の業務課題に対するAIソリューションを実際に作成し、効果的に活用する方法を学びます。

この講座を通じて、参加者は生成AIを用いた問題解決能力を向上させます。

講座時間

3時間 ※講義内容・演習を充実させた 4 時間・ 5 時間コースもございます

講義内容

1. 講座の導入と目的

- AIとは何か、基本的な概念の再確認
- 講座の目標と期待される成果の説明

2. 業務課題の特定

- 現状分析と課題の特定方法
- 業務フローのマッピングと効率化ポイントの識別

3. AIの活用事例紹介

- 非エンジニア向けのAI活用成功事例の応用編

4. プロンプトの応用技術

- 評価プロンプトの使い方
- テンプレート生成プロンプトの使い方
- 実務でのプロンプトの応用例と演習
- フィードバックの収集とプロンプトの改善方法

5. ワークショップ

- 参加者の業務課題の洗い出し
- 具体的な解決策の作成と発表

※内容は変更になる場合もあります。

生成AI活用研修 伴走型カスタマイズパッケージ(全3回)

概要

生成AIを知識だけでなく、現場で「本当の本当に」使えるスキルを身につける実践型研修プログラム

説明

4つのステップで構成された体系的なアプローチにより、診断によるスキルレベルの把握から始まり、レベル別研修、現場実践、振り返りまでを一貫してサポートします。

貴社の業務に即したカスタマイズされたプロンプトノウハウを習得し、生成AIを業務で実際に活用できる人材を育成します。

講座時間

第1回：5時間、第2回：5時間、第3回：4時間

講義内容

生成AI活用診断（4カテゴリでのスキル評価）

- AIとは何か、基本的な概念の再確認
- 講座の目標と期待される成果の説明

第1回：基礎編研修（5時間）

- 生成AIの基礎理解
- プロンプト設計の基本
- 構造化プロンプトの習得

第2回：実践編研修（5時間）

- 御社向けカスタマイズノウハウ
- プロンプト精度向上テクニック
- 実践演習とワークシート課題設定

第3回：発展編研修（4時間）

- 実践結果の共有と振り返り
- プロンプト添削とアドバイス
- さらなる活用ノウハウの伝授

ワークシートによる現場実践サポート

※内容は変更になる場合もあります。

プロンプトエンジニア育成（2日間）

概要

AI技術が進化し、私たちの仕事や生活に深く浸透してきています。この講座では、ChatGPTを中心に、AIと共に働くための理論と実践を学びます。

説明

この講座は、AIとのパートナーシップを深めながら、あらゆる要求を満足するプロンプトを設計できるプロンプトを作成するエンジニアを育成します。

生成AIの反応の本質を体感で学ぶことで、生成AIの反応の質をイメージできるようになります。

講座時間

6時間／1日あたり ※講義内容・演習を充実させた3日間コースもございます

講義内容

講座内容 一部

- ChatGPTの動作原理とその性質の理解
- AIと人間の作業バランスの最適化
- アウトプットの質を高めるテクニック
- 構造化されたプロンプトの作成方法
- AIと一緒にプロンプトを成長させるデバッグ術
- プロンプトチェーンによって大きな出力を得る方法
- 出力をAI自身に評価させる評価プロンプトにより精度を高める
- 実践的な演習を通じたスキルの習得

補足：この講座は、chatGPT4の実行環境が必要です。

Dify開発者育成プログラム（5日間構成）

概要

オープンソースで急速に発展しているAIアプリ開発プラットフォーム「Dify」を使った、実践的なAIアプリケーション開発人材育成プログラムです。

説明

ワークフローブロックの接続によるローコード開発が特長のDifyを使い、AIアプリケーションを短時間で構築できるスキルを習得します。

初心者でも安心して参加できるよう段階的な内容で進行し、業務に合わせたカスタマイズ演習を通じて現場で活用できる実践力を身につけます。

AI・生成AIの基礎知識から実際のアプリ開発体験まで、丁寧なサポートと充実したQ&Aタイムで確実にスキルアップを図ります。

講座時間

4時間／1日あたり

講義内容

1日目：基礎（初心者向け）

- AI・生成AIの基礎知識
- Difyプラットフォームの概要と基本操作
- チャットボット作成体験

2日目：基礎開発（初級）

- チャットフロー・ワークフローの基本
- 各種機能ブロックの使い方
- 実践アプリ開発

3日目：応用開発（中級）

- RAGエンジンの基礎と実践
- ベクトルデータベースの活用
- FAQボット・文書要約の実装

4日目：実践パターン・業務応用

- ブロック構成パターンの習得
- 業務ユースケース設計
- チーム演習・中間発表

5日目：チーム開発・発表

- 総合演習・アプリ開発
- 成果発表・講師講評
- 今後の学習アドバイス

※内容は変更になる場合もあります。

AIテスト入門 ～機械学習を実感するハンズオンつき～

概要

AIベースのシステムについて、さまざまな観点で品質の留意点を学びます。

説明

2021年10月にISTQBが開始した「AIテスター認定試験」のシラバスをカバーして、AIの品質を説明します。従来のシステムにはない、AIならではの考慮事項を認識し、これからのシステム企画・開発でご活用できる講座です。ハンズオンで機械学習の様子を確認し、入門から実践レベルの内容の理解を深めます。

前提知識：

- ・説明の中に一部、数学、統計学が含まれます。
- ・ソースコードを理解するにはPython言語の基礎知識が必要です。

講座時間

6時間

講義内容

1. AIについて
2. 品質特性
3. 機械学習概説
4. 機械学習のデータ
5. 機能評価メトリックス
6. AIシステムのテスト
7. AI品質特性のテスト
8. AIテストの技術
9. AIシステムのテスト環境
10. AIを使ったテスト

※本講座はハンズオンを含むため、教室でのリアル講座として提供します。
ハンズオンを省略してオンラインでの実施を希望される場合は、個別にご相談ください。

Kerasで学ぶディープラーニング実践セミナー

概要

本講座はITスキルアカデミー（運営会社：株式会社クロノス）が主催する提携講座です。

オープンソースのディープラーニングライブラリKerasを活用したプログラミング手法を学びます。
画像認識プログラムを開発しながら、データの前処理、過学習対策、CNN、転移学習といった実践的な手法を学びます。

対象者

AI開発に関わっている方、もしくは予定のある方

レベル感

上級レベル（Pythonが理解できることが条件）

講座時間

6時間

達成目標

- ・畳み込みニューラルネットワーク（CNN）の特徴について理解する
- ・画像のデータ拡張（Data Augmentation）について理解する
- ・転移学習の仕組みについて理解する
- ・Kerasを活用して画像認識プログラミングにとり組むことができる
- ・Kerasの学習済みモデルを再利用できる

講義内容

- 1.全結合型ニューラルネットワーク
- 2.畳み込みニューラルネットワーク
- 3.データ拡張
- 4.学習済みモデルの再利用
- 5.【Appendix】Keras実践マニュアル

※内容は変更になる場合もあります。

Pythonで学ぶニューラルネットワーク基礎セミナー

概要

本講座はITスキルアカデミー（運営会社：株式会社クロノス）が主催する提携講座です。

現在AIが注目される背景にはディープラーニングの存在があります。本研修はディープラーニングの基盤となる機械学習アルゴリズム、ニューラルネットワークについての詳細を学びます。プログラミング言語Pythonを用いて、ニューラルネットワークの主要な構成要素である活性化関数、損失関数、最適化処理について、実際にプログラムを開発しながら理解を深めていきます。研修の後半ではディープラーニング用のライブラリであるKerasを活用して実践的な機械学習に取り組みます。ニューラルネットワークの基礎知識を学んだ後に、Kerasのような抽象度の高いライブラリを取り扱うことで、スムーズにディープラーニングの実装に取り組むことができるでしょう。

対象者

AI開発に関わっている方、もしくは予定のある方

レベル感

中級レベル（Pythonが理解できる事が条件）

講座時間

6時間

達成目標

- ・ニューラルネットワークの特徴について理解する
- ・活性化関数、損失関数、最適化処理について理解する
- ・エポックやバッチサイズといった学習時のパラメータについて理解する
- ・Kerasを活用してディープラーニングに取り組むことができる
- ・共有データセットを活用して機械学習に取り組むことができる

講義内容

1.機械学習

2.ニューラルネットワーク

3.ニューラルネットワークの実装

4.ディープラーニング

5. Kerasによるディープラーニングの実践

※内容は変更になる場合もあります。

Pythonで学ぶAI開発入門セミナー

概要

本講座はITスキルアカデミー（運営会社：株式会社クロノス）が主催する提携講座です。

Pythonを活用したAI開発の流れを学ぶ事ができます。

開発環境の解説から、NumPy、Matplotlib、scikit-learn等の機械学習に必要なライブラリの利用方法まで幅広く学びます。

対象者

AI開発に関わっている方、もしくは予定のある方

レベル感

初級レベル（Pythonが理解できる事が条件）

講座時間

6時間

達成目標

- ・機械学習の具体的なプロセスを理解する
- ・訓練データやテストデータの準備方法について理解する
- ・開発したAI（学習済みのモデル）の評価手法を理解する
- ・既存システムにAIを組み込む方法を理解する
- ・回帰、分類、クラスタリングの考え方を理解する

講義内容

1.AI

2.Pythonプログラミング（入門、NumPy、Matplotlib）

3.機械学習（教師あり/なし、データ、ディープラーニング）

4.機械学習プロセス（前処理、モデルの学習、モデルの評価）

5.scikit-learnによる機械学習プログラミング

6.総合演習（住宅価格データの予測、手書き数字データの認識）

※内容は変更になる場合もあります。

マウスで学ぶAI実践セミナー

概要

本講座はITスキルアカデミー（運営会社：株式会社クロノス）が主催する提携講座です。
プログラミング知識のない方でもAIの仕組みを学ぶことをコンセプトにした実践的な内容としています。
普段の仕事で使っている表計算ソフトやプレゼンソフトで作業する時と同じように、マウスを使って自分でAIを作ってみることで、より詳細にAIへの理解を深めていきます。

AI開発の進め方は通常のシステム開発と異なります。機械学習（マシンラーニング）と呼ばれるAIの開発手法は、データの前処理や学習・評価、システムへの組み込みなど、実際に体験してみないとわからないことが多くあります。

対象者

AI開発に関わっている方、もしくは予定のある方

レベル感

初級レベル

講座時間

6時間

達成目標

- ・機械学習の具体的なプロセスを理解する
- ・訓練データやテストデータの準備方法について理解する
- ・開発したAI（学習済みのモデル）の評価手法を理解する
- ・既存システムにAIを組み込む方法を理解する
- ・回帰、分類、クラスタリングの考え方を理解する

講義内容

- 1.機械学習
- 2.機械学習プロセス
- 3.実践演習 1 -教師あり学習（回帰問題）
- 4.実践演習2-教師あり学習
- 5.実践演習3-教師なし学習
- 6.総合演習

※内容は変更になる場合もあります。

導入事例から学ぶAI入門セミナー

概要

本講座はITスキルアカデミー（運営会社：株式会社クロノス）が主催する提携講座です。
ビジネスにAIを活用する方法を紹介します。
システムの企画・提案に必要なAIの基礎知識を解説し、AIの導入事例を学ぶことで、AI活用のポイントを整理していきます。

対象者

AI事業の企画・立案・推進を担う方、AIリテラシーを身につけたい方

レベル感

エントリーレベル

講座時間

3時間

達成目標

- ・AI導入の目的、メリット／デメリットを理解する
- ・一般的なシステム開発とAIを活用するシステム開発の違いを理解する
- ・AIの導入事例からAIの可能性を理解する
- ・機械学習、ディープラーニングの特徴を理解する
- ・教師あり学習／教師なし学習といった機械学習の手法を理解する

講義内容

1.AI概要

2.AIの仕組み

3.ビジネス活用事例

4.これからのAI

※内容は変更になる場合もあります。

JDLA G検定対策セミナー（2日間）

概要

本講座はITスキルアカデミー（運営会社：株式会社クロノス）が主催する提携講座です。

いま、注文されている日本ディープラーニング協会が実施するDeep Learning for General（G検定）の取得を目指し、演習問題を交え必要な知識を身につけます。

対象者

G検定合格を目指している方

レベル感

初級レベル

講座時間

6時間／1日あたり

達成目標

- ・AIの歴史から人工知能の一般的な定義を理解する
- ・機械学習の具体的な手法を理解する
- ・従来の機械学習とディープラーニングの違いを理解する
- ・ディープラーニングの基礎から応用までを理解する
- ・産業への応用、法律、倫理など、ディープラーニング活用に向けた取組を理解する

講義内容

1. 人工知能（AI）とは
2. 人工知能をめぐる動向
3. 人工知能分野の問題
4. 機械学習の具体的な手法
5. ディープラーニングの概要
6. ディープラーニングの手法
7. ディープラーニングの研究分野
8. ディープラーニングの応用に向けて

※内容は変更になる場合もあります。

その常識、変えてみせる。

SHIFT